

# 超高速輸送機実用化開発調査について

資料 3 - 1  
平成18年12月  
経済産業省

## プロジェクトの概要

- 現在、航空機の巡航速度はマッハ0.8~0.9程度であるが、これを上回る高速での巡航を可能とする航空機の開発のために必要な技術調査を実施。
- 具体的には、世界的に高い評価を受けているHYPR/ESPRプロジェクト等これまでの研究成果を活用しつつ、環境適合性及び経済性の面から超高速輸送機を開発するために必要な技術的課題を抽出し、検討を行う。
- 平成17年6月に、日仏航空宇宙工業会が超音速旅客機に関する共同研究を行うことに合意し、調印。共同研究の一部を当プロジェクトにて実施。

平成19年度内示額 : 1.5億円  
(平成18年度予算額 : 1.3億円)

## 実施体制(平成18年度)

(財)日本航空機開発協会の事業  
に対する補助(1/2)



超高速輸送機(イメージ図)



環境適合型超音速輸送機用推進システム(ESPR)